

2025年

6/8 (日)

第7次エネルギー基本計画、
GX電源法NO!

大集会 in おおさか

もうやめよう
あぶない原発!

原発依存の
政治を変えよう!

自然エネルギーに
転換しよう!

◆ところ

うつば公園（裏面地図参照）
（地下鉄本町駅②番出口を北へ）

◆とき

6月8日（日）
集会／午後1時から
デモ／午後2時半から

避難は不可能!



老朽原発うごかすな! 情報サイト

使用済み核燃料の
行き場はない!

主催：老朽原発うごかすな! 実行委員会 Tel090-1965-7102

「原発依存社会」「老朽原発依存経営」に向かって暴走する 政府と電力会社に「NO」を！

自然エネルギーへの完全転換を求めよう！

■「原発依存社会」に暴走する石破・自公政権

自公政権は、電力会社と原発関連企業に忖度し、彼らの目先の経済的利益を優先させ、2023年5月末に成立させた「GX 脱炭素電源法」を、いま完全施行し、原発依存を加速しようとしています。この完全施行では、原発運転期間の認可規定を、「原則 40 年、最長 60 年」とした原子炉等規制法（環境省の外局「原子力規制委員会（規制委）」の所管）から電気事業法（経産省・資源エネルギー庁の所管）に移し、運転延長の認可権限を、原発推進の経産相に与えています。また、再稼働審査の期間や仮処分裁判での原発停止期間などを「原発運転期間」から除外・上乗せすることで、原発の 60 年超え運転を可能にしています。

一方、自公政権は、「GX 脱炭素電源法」の実態化のために、「原発の最大限活用」を明示した「第 7 次エネルギー基本計画」を、去る 2 月 18 日に閣議決定し、既存原発の再稼働、40 年超え運転を加速し、60 年超え運転の拡大、原発建て替え、新設も画策しています。

■原発依存経営の泥沼にのめりこむ電力会社

関電、九電、四電の加圧水型原発に続いて、昨年、東北電力が、3.11 東日本大震災で被災した沸騰水型原発・女川 2 号機を、中国電力が沸騰水型原発・島根 2 号機を再稼働させました。「原発依存社会」への暴走です。しかも、今、再稼働が画策されている原発（33 基）の内の大半（17 基）が、2030 年には運転開始後 40 年を超える老朽原発となります（4 基は 50 年超えの超老朽原発）。人の命と尊厳を軽んじるものです。

■脱原発の流れに乗り遅れた失敗を取り繕う「原発依存社会」への暴走

福島原発事故以降の政権や電力会社が、事故の教訓を生かして、原発ときっぱり決別し、自然エネルギーに切り替える政策をとっていたなら、今頃、化石燃料や核エネルギーに依存することなく電気を供給し、世界の自然エネルギーへの流れをリードできたでしょう。

■自らの失敗を反省せず、更なる原発推進へと暴走する政府と

電力会社を厳しく糾弾し、自然エネルギーへの政策転換を求めましょう！

そもそも、人類のエネルギーに対する欲望のために、原子核に閉じ込められた膨大なエネルギーを解放しようとするから、原発過酷事故が起こり、危険極まりない使用済み核燃料が発生するので。また、地球が数億年かけて地中に蓄えた化石燃料を 100 年程度で枯渇する勢いで使うから、炭酸ガスが増えるのです。

現在の焦眉の課題・気候問題は、太陽から現在届いているエネルギー（自然エネルギー）のみを利用し、原子核や化石燃料に閉じ込められたエネルギーを解放しない社会の実現を求めています。

7 月の参院選では、原発全廃を明言し、自然エネルギーのみで成り立つ社会をめざす候補者を選びましょう！

■カンパのお願い

「6.8 もうやめよう危ない原発！大集会inおおさか」は、手弁当で、準備・実施されます。経費のご支援を戴ければ幸いです。

▼カンパ振込先（郵便振替）

加入者名：

老朽原発動かすな！実行委員会

口座記号・番号：

00990 - 4 - 334563

